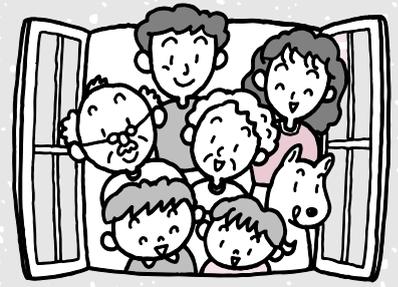


市民のひろば



お便りには必ず住所、氏名、年齢、学校・学年、電話番号を記入してください。ファクス25-0263、インターネット目安箱 meyasu@city.tsuyama.okayama.jp での応募も受け付けています。

わたしもひとこと

フ リーマーマーケットには袋を持参して



グリーンヒルズで初めてフリーマーケットに出店しました。

そのとき気づいたので、ほとんどのお客さんが「買った物を入れたいので袋がほしい」と言われるのです。家から持ってきていた紙袋も同時に処分できたので、私としては助かりました。でも、フリーマーケットが目的で来るのだったら袋を持参した方が、ごみが増えないのではないのかな、と感じました。フリーマーケットは大盛況で終わり、とても楽しかったです。(北園町・女性)

公 共のものは大切に

広報つやま10月号に、神南備山展望台の落書きが出ていましたが、本当に許せませんね。公共物を私物化した行動に対しては、厳しい態度で臨み健全なまちづくりに取り組みましょう。(坪井町・女性)



10月11日、神南備山展望台の落書きを消去する市民のみなさん

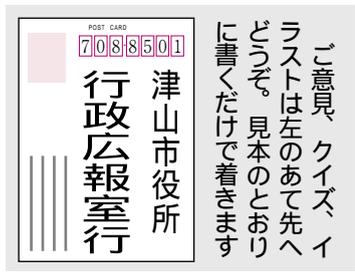
つ やま・エコ・システムに協力

つやま・エコ・システムが始まりましたが、買

い物にマイバッグを持参することは、少しでもごみの減量になると思います。私も買い物ときは持っていくようにしています。みなさんで協力しましょう。(神戸・女性)

つやま・エコ・システムは、協力加盟店でエコ・カードを提示してレジ袋を断るとエコシールがもらえ、それをためるとプラスチック容器包装用ごみ袋(30リットル)やトレットペーパーと交換できるというものです(19ページに関連記事)。「ごみ減量のためにもマイバッグ持参運動にご協力ください。」

市環境事業課



みんなの絵



ペンネーム・ヨツシ (小学6年・高野本郷)



田村 昌大 (小学1年・河辺)



ペンネーム・アンドロメダ (小学6年・高野本郷)



梅田 妃菜 (5歳・大田)



松永 真美 (小学4年・山北)



山田 紗由美 (4歳・昭和町1丁目)

こころしい いろ しろく 色は白黒。サインペンなどでかく
えんりつ はんりつ 色は白黒。サインペンなどでかく
(鉛筆・ボールペンはダメ) テーマは自由
さいほうぶん あ 採用分には記念品を差上げます
おまちしつうば なまえ がくなん ねんがい か
はかきの表に住所・名前・学年(年齢)を
ペンネームもOKです 敬称略

竹森雅利さん 寺谷政史さん



落合仁司さん

立畠堅志さん

藤田幸治さん

歳忘れ花火大会を行う

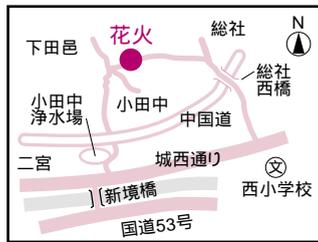
笠松町内会(小田中)青壮年部のみなさん

笠松町内会青壮年部では、毎年大みそかの夜から新年にかけて、約150発の花火を打ち上げています。「自分たちの手でできることを」と始めた花火大会は、今回で11回目になります。

平成10年の台風災害のときにボランティアをしたことがきっかけで、他の町内会の青壮年部から協力をいただくようにもなりました。みんなでもちつき、雑煮、年越しそば、とん汁などを用意して、夜9時ごろから大人や子ども約200人が集まり、にぎやかに過ごしています。どなたでも無料で参加していただけますので、気軽にいらしてください。

午後11時45分、除夜の鐘に合わせてまず108発の花火を上げ、みんなでカウントダウンをして午前0時、残りの花火をいっせいに上げます。打ち上げた花火は、柵原町、

奈義町、勝北町からも見えたという声をいただいています。こちらに来ることができない人も私たちが打ち上げる花火を、どうぞ楽しみにしてください。



6月に中道中学校の生徒が「つやまっ子・デビユー14」で私の職場に来て、まじめに一生懸命がんばってくれました。慣れない仕事で大変だったと思いますが、その後、お礼の手紙もいただき、とてもうれしく思いました。これから私の娘も職場体験に行きますが、そのときは、有意義な体験をしてほしいと願っています。(上横野・女性)

ごみの分別の方法が変わってからは、農村地域では田畑に空きびん、空き缶が捨てられるようになりました。捨てられたびんや缶はその田畑の持ち主が片付けないといけません。私だけでなく、困っている人は多くいると思います。このようなことは絶対やめるよう注意を呼びかけてほしいと思います。(上横野・男性)

つ やまっ子・デビユー14に期待

や めてほしい投げ捨て

広報クイズ

問

缶は必ず穴を開けて資源回収(缶)に入るのは何？

応募方法 答えのほかに必ず、日ごろ感じていること、記事の感想、市政に対する要望など、何でも書き添えてください。(広報紙やホームページなどに、匿名で紹介させていただきます)正解者の中から抽選で5人に図書券を贈ります。

締め切り 1月13日(火) 当日消印有効

発表 広報つやま2月号

10月号当選者 応募28人、正解28人

西山まり子さん、平野美由紀さん、北友美さん、沼野行善さん、中尾寿子さん

10月号の正解 保護

私のおすすめ



「ミーテ・ミーテ」は自信の商品です

つやま新産業開発推進機構 遠藤 勝治さん(小田中)

産学官連携で津山の産業振興を目的として活動している美作大学技術交流プラザから、この冬お勤めの商品があります。それが、ふくらはぎウォーマー「ミーテ・ミーテ」です。ミーテとはイタリア語で温かいという意味で、名前は全国公募から生まれました。

冷え性対策には第2の心臓といわれるふくらはぎを冷やさないことが大きなポイントとなります。ふくらはぎを冷やさず、どんな人にも安心して使いやすいユニバーサルデザインの商品を開発しました。

安全な素材、締め付けすぎない編み方、簡単に着脱できることなど、たくさんのこだわりがあります。一般的なレッグウォーマーやサポーターとは違ふミーテ・ミーテをどうぞお試しください。

「ミーテ・ミーテ」は価格2,900円、色はピンク・ブラウン・ブラックの3色。美作大学技術交流プラザの開発商品についてのお問い合わせは、つやま新産業開発推進機構☎24-0740へどうぞ。

(小学3年・野介代) 神田 祐希



(小学4年・一方) 児嶋 祐子



(6歳・野介代) 神田 麻貴



(小学2年・林田) あんどう るか

